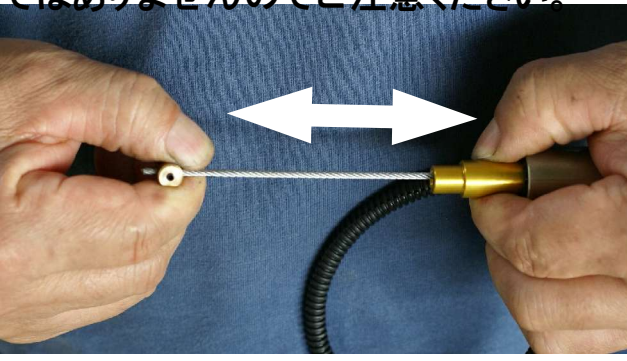


到着後まずはじめに行う取り付け方法の説明です。このキットは無加工でノーマルTYS125Fにつけられますが、“無調整”と言うわけではありませんのでご注意ください。



まず、タイコの位置をこのぐらいにし、左右に引っ張り、ワイヤーを最も伸ばした状態にします。



次に、リリースレバーを指で軽く押した位置とクラッチカバーのあわせ面との長さが、110ミリから115ミリの間にあることを確認。

エキパイを外したほうが作業しやすいです。

リリースレバー

ワイヤーホルダーステー



次に、軽く押したリリースレバーのタイコが入る溝中心とノーマルのワイヤーホルダーステー後ろ端の長さを測定
左の写真では70ミリ

その長さに5ミリを足した長さにタイコの位置を調整します。(下写真)

金色のホルダー先端ではなく、Φ12ミリ 胴部分の先端です。お間違えの無いように。

その後バイクにセットします。

